

環境変化に応じた“自社の社会的存在意義 (= パーパス)”を形にできる経営幹部を育成する

日本生産性本部 主催

経営ビジョン構想力向上のためのパーパス経営セミナー

研修時間 / 16時間

期待される効果

VUCAの時代を担う経営幹部に求められる視野の広さ・視座の高さを体得できます

早い段階からの経営幹部候補の育成の一環として取り入れることで、自社の枠だけにとらわれない創造的なリーダーシップを養うことができます

特徴

●ステークホルダー主義的な発想から、「これまでの視点」だけではとどり着けない、真に環境変化を捉えたビジョン構想や戦略策定の力を身に付けます。

●多くの方が悩まれる「これまでの視点の枠」を飛び越えるための具体的な方法論として、企業経営とのつながりが注目される「デザイン」の方法論を取り入れています。

ビジョン・ミッション

・企業が示す自らのありたい姿 (一人称的)

・その企業しか入らないサイズの
一方向的な小さな船

パーパス

・社会的存在意義、あるべき社会の姿 (三人称的)

・特定の企業がけん引しながらも、多くの
ステークホルダーと共に目指す、社会的な
視点を含んだ大きな船

機能別に見た、本セミナーで学べる内容の展開・活用イメージ (例示)

経営企画

- ・VUCAの時代の中、将来のグランドデザインの構想・実装
- ・変革が必要と言われる中での、「自社の枠・保守性」の打破
- ・「理念の継承・浸透」と「環境変化に合わせた変革」との両立

マーケティング・
営業

- ・「意義」による差別化や顧客への訴求
- ・顧客を含むステークホルダーとの関係性強化

広報・IR
サステナビリティ推進

- ・ブランディング・ESG時代の企業価値向上
- ・サステナビリティ対応

人事

- ・パーパス起点の組織力・エンゲージメント強化
- ・採用時の訴求

主な過去派遣企業 (一部抜粋・順不同)

荏原実業株式会社
NRS 株式会社
静岡ガス株式会社

積水化成工業株式会社
綜研化学株式会社
ソニーカスタマーサービス株式会社

TS ネットワーク株式会社
株式会社ニチレイ
株式会社ニラク

日立造船株式会社
株式会社フロンティア
三菱地所株式会社

開催日程とスケジュール

通い4日

2024年9月～11月

各回とも 13:30～17:30

※第1回・第4回終了後は懇親会を開催予定

開催回

第1回 2024年 9月

第2回 2024年10月

第3回 2024年10月

第4回 2024年11月

テーマ

パーパス経営とは何か

未来洞察で社会を探索する

統合思考でパーパスのコンセプトを策定する

ステークホルダーと共創する

1名あたり
参加費
(消費税10%込)

商工研会員

297,000円

一般 (参考)

330,000円

※懇親会・書籍代等の費用は別途

講師

武蔵野美術大学 クリエイティブイノベーション学科 教授 岩寄 博論 他

会場

武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス 他

定員

30名